

事業番号	04 08 10	事業改善シート(24年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	介護職員等によるたんの吸引等研修事業費			担当課	部局	健康福祉部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			課・室	健康長寿課介護支援室・障害者支援課	
	施策の総合的展開	6-2	いきいきと安心して暮らせる社会づくり	E-mail	kaigo-shien@pref.nagano.lg.jp	
		1	高齢者福祉の推進		E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp
				実施期間	H22 ~	

1 事業の概要

目指す姿	介護職員等が医師の指示に基づき医療的ケア(喀痰吸引及び経管栄養)を安全に実施できるよう、必要な知識及び技術を習得するための研修等を実施し、喀痰吸引等を安全に実施できる介護職員等の養成を目指す。		
現状	「社会福祉士及び介護福祉士法」が改正され、H24年4月1日から一定の研修を受けた介護職員等は、医師の指示のもと医療的ケア(喀痰吸引及び経管栄養)を行うことができることとなったため、不特定多数の者に喀痰吸引等ができる第一号研修及び第二号研修と重度の障害のある方など特定の者に喀痰吸引等ができる第三号研修を実施し、人材養成を行う必要がある。		
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 【左記の説明、根拠法令等】 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 社会福祉士及び介護福祉士法48条の3、喀痰吸引等研修事業実施要綱 <input type="checkbox"/> その他()		

事業内容	① 成果目標(H24)					
	<input type="checkbox"/> 不特定多数の者に対し喀痰吸引等を行うための第一号研修又は第二号研修修了者数 300人 <input type="checkbox"/> 特定の者に対し喀痰吸引等を行うための第三号研修修了者数 120人 <input type="checkbox"/> 介護職員等が喀痰吸引等を行う事業者(登録特定事業者)数 252か所					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H24事業実績			
			H24(当初)	H24(決算)	H25(当初)	
1. 研修委託料	委託	第一号・第二号研修の委託 委託先:学校法人佐久学園、学校法人高松学園、学校法人松本学園、財団法人介護労働安定センター長野支部		57,816	32,601	0
2. 喀痰吸引等業務登録管理事務	委託・直接	喀痰吸引等業務登録システムの開発・管理・登録業務 委託先:株式会社NTTデータ信越		18,864	10,763	969
3. 研修機材購入	直接	経管栄養シミュレータ5台 吸引用シミュレータ4台 他		3,621	2,730	0
(研修受講者への受講料補助)						6,392
(指導者養成講習・研修実施体制検討委員会の開催)						1,671
	合計	80,301	46,094	9,032		

事業コスト	区分(単位:千円)					成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	現況(見込)	H24			H25目標
		当初予算			80,301	9,032			目標	成果	達成状況	
		補正予算	5,709	15,704	-18,331							
		合計(A)	5,709	15,704	61,970	9,032						
	Aの財源	国庫支出金	5,709			742	第一号・第二号研修修了者数(累計)	0人	300人	382人	達成	800人
		県債					第一号・第二号(経過措置)研修修了者数	98人	-	-	-	-
		その他(繰入金等)		15,704	61,970	673	第三号研修修了者数(累計)	0人	120人	23人	未達成	180人
		一般財源	0	0	0	7,617	第三号(経過措置)研修修了者数	239人	-	-	-	-
	決算額(B)	3,839	8,922	46,094		登録特定事業者数(累計)	0か所	252か所	338か所	達成	370か所	
概算人件費	職員数(人)	0.20	1.20	1.20	1.20							
概算事業費(B(A)+C)	概算人件費(C)	1,663	9,910	9,910	9,910							

目標に対する成果の状況	<input type="checkbox"/> 第一号、第二号研修(不特定の者対象)は、県下4ブロックに分けて研修を開催し、見込みより多くの者が修了した。なお、第一号・第二号研修の受講者が増加したため、結果的に第三号研修(特定の者対象)の受講者は伸びなかった。 <input type="checkbox"/> 登録特定事業者は、制度周知等により多くの申請があり、見込みより多くの登録がされた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 <input type="checkbox"/> 第一号、第二号研修は、受講機会の拡大を図るため民間の登録研修機関による実施に移行するが、研修に係る経費の一部に補助を行い人材養成を促進する。また、第三号研修についても、必要な者が適時に受講できるよう、引き続き登録研修機関による実施体制を確保する。 <input type="checkbox"/> 研修実施体制検討委員会や指導看護師の養成を通じ、研修の質の確保を図っていく。
---------------------	--